令和5(2023)年度第2回栃木県農村地域資源保全向上対策委員会の結果概要について

栃木県農政部

- **1 開催日時** 令和 5 (2023)年 12 月 22 日 (金) 10:30~12:00
- 2 開催場所 栃木県庁昭和館多目的室 2
- 3 出席者 栃木県農村地域資源保全向上対策委員会委員 5 名 県関係者 4 名

4 議 題

- ・多面的機能支払交付金の施策評価について
- ・環境保全型農業直接支払交付金の施策評価について

5 結果概要

多面的機能支払交付金及び環境保全型農業直接支払交付金における県の施策評価(案)について事務局から説明し、各委員から意見等をいただいた。

<主な意見等の内容>

〇多面的機能支払交付金

- ・多面的機能支払交付金の取組や制度の理念を教育現場などに浸透させていくためには、具体的な取組方策を検討していくことが必要。その際には、活動組織側からのアクションを待つのではなく、 積極的な働きかけやサポートを行っていくことが重要。
- ・農村の環境が刻一刻と変わっていく中で、多面的機能の保全・発揮という制度の原点に立ち返った 上で、県としての施策のあり方を検討していく必要がある。

〇環境保全型農業直接支払交付金

・制度として対象活動の重複要件を認めてもらえるよう、国へ要望して欲しい。